

# 臨時公安委員会の開催状況について

令和6年9月24日に臨時山形県公安委員会が開催されました。議事の概要は次のとおりでした。

## 1 臨時会報告事項

7月25日からの山形県大雨災害における殉職事案に至る経緯の確認結果等について

7月25日からの山形県大雨災害における殉職事案に至る経緯の確認結果等について報告があった。

委員から、改めて時系列に当時の対応状況や今後の災害警備活動の高度化について説明を受けたが、教訓とすべきことはあるものの、当時の状況下では、消防との連携や県警察の初動対応として必要な対応は執られていたと感じた旨の発言があったほか、この度の事案を教訓として、危険性の判断や災害救助時の対応方法についての運用ルールの強化や見直し等の対応を今後進めていただきたい旨の発言があった。

本部長から、消防との連携は、得意分野が違うことから非常に大事であり、各地区の消防本部との連携を引き続き行ってまいりたい旨の発言があった。

委員から、近年、線状降水帯が発生すると、その辺り一帯で河川の氾濫や土砂災害等が発生し、警察や消防だけでは手に負えない状況になると感じており、災害時は、他官庁との連携が必要にはなるが、危険箇所とその迂回路を把握することが必要になってくると思う旨の発言があったほか、県や市の対応ではあるが、過去に大雨で氾濫したような箇所を見たところ、今回は対策が執られていて被害が出ていないところが多かったように感じることから、その都度一つ一つ対策を執っていくしかないと感じている旨の発言があった。

本部長から、危険な道路や河川等を把握するために、所管する行政庁と積極的に情報交換を行い、管内情勢を把握してまいりたい旨の説明があった。

委員から、ライフジャケットの着用については内部規定を見直すということなので、是非進めていただきたい旨の発言があったほか、他機関との連携を図りながら救助要請に応じていくという方策を探るとともに、この度の事案を教訓として二度と同様の事案を起こさないようにしていただきたい旨の発言があった。

本部長から、毎年7月25日はこの度の事案を継承することのほか、自分の身を守ることも大事だという気付きの日にするという趣旨でも大事にしていきたい旨の発言があったほか、消防や自衛隊との連携をしっかりとっていくことで、互いに補完し社会全体で共助する体制を構築してまいりたい旨の発言があった。

## 2 個別審議等会議

- 行政処分保留案件について  
警察本部から、行政処分保留案件について説明があった。
- 強盗事件被疑者の逮捕について  
警察本部から、強盗事件被疑者の逮捕について報告があった。
- 自然災害の発生状況について  
警察本部から、自然災害の発生状況について報告があった。